



新鮮でおいしいものがいっぱい!! 高原山に抱かれた“つつじの郷”

やいた Yaita

路線名：主要地方道矢板那須線
所在地：栃木県矢板市矢板114-1
電話：0287-43-1000
登録年月日：平成22年8月9日（第34回）
供用年月日：平成23年4月29日
管理主体：矢板市
運営：(株)やいた未来
アクセス：●東北自動車道矢板ICから車で約10分



りんごの栽培面積、収穫量とも県内の矢板市は、栃木県の北東部に位置し、世界的な観光地である日光・那須への玄関口です。

雄大にそびえる高原山に抱かれた本市は、その広大な山裾に幾筋もの清流や豊かな緑、広大な田園風景が広がり、住む人に潤いと安らぎをあたえてくれるまちです。

また鎌倉時代の領主塩谷朝業が築いた川崎城（現在は城跡公園）や木幡神社をはじめとする歴史的文化施設が数多く現存し、様々な伝統や文化が継承されています。

道の駅「やいた」は矢板市の中心部、図書館をはじめとする公共施設が集まるエリアに位置し、地域の活性化や交流拠点の形成また各種情報発信のほか、新鮮な農産物の販売や地元産の食材を使った懐かしいお袋の味を堪能できます。

案内マップ



●売店人気商品

- 農産物直売所
「旬鮮やいた」
地元農家が育てた新鮮野菜
やいたブランド認証商品
- 農村レストラン
「つつじ亭」
・りんごのソフトクリーム
・内川そば
・牛すじ煮込みカレー
・和豚もちぶたのトンカツ定食

●道の駅自慢

屋根面に太陽光発電(20kw)を設置している「つつじの郷交流館」では、地元農家が育てた新鮮な野菜などを販売する農産物直売所「旬鮮やいた」、地元食材を使った農村レストラン「つつじ亭」などで矢板の特産物が堪能できます。

P 大型車 9台 普通車 87台 合計 96台
自転車 自転車ラックあり 自転車メンテナンス 工具無料貸出
トイレ 男性10器 (大3器、小7器) 女性9器
駐車場 4台 トイレ3器
TEL 1台
i つつじの郷交流館 8:30~18:00(夏季) 8:30~17:00(冬季) 12/31~1/3 道路案内・観光案内・各種パンフレット設置
WiFi つつじの郷交流館

農村レストラン「つつじ亭」
⑧ レストラン 11:00~15:00(ラストオーダー14:45)
軽食 9:00~17:00
⑨ 不定休、12/31~1/3
地元産の新鮮な野菜を使ったなつかしいおふくろの味を御賞味ください。また、「りんごのソフトクリーム」も絶品です。

お食事処 和と輪 (エコモデルハウス内)
⑧ 店内飲食 11:00~15:00(ラストオーダー14:30)
テイクアウト 9:00~16:30
⑨ 第1水曜日

農産物直売所「旬鮮やいた」
⑧ 8:30~18:00(夏季) 8:30~17:00(冬季)
⑨ 12/31~1/3
矢板市の農家さんたちが心を込めて育てた、新鮮な野菜や果物が沢山!その他、美味しい地酒やお菓子など、地産地消にこだわった商品が沢山です。

ひと足のはせは 矢板武旧宅 (矢板武記念館) (徒歩で5分)
市指定文化財でもある矢板武旧宅は、矢板市近代化の原点を築いた郷土の偉人矢板武の屋敷です。
市指定文化財でもあるシタレザクラも見事です。(記念館 一般:150円)
長峰公園 (車で3分)
つつじの名所として名高く、公園内に大きな桜並木とツツジ庭園が広がる市民の憩いの場所です。
川崎城址公園 (車で4分)
約800年前、塩谷地方を領有していた塩谷氏の5代朝義が、宇都宮業綱の次男朝業を後継者に迎え築城した川崎城の跡地を整備した公園です。
木幡神社 (車で5分)
坂上田村麻呂が蝦夷討伐の功により戦勝祈願したとされる由緒ある神社。本殿と楼門は国指定重要文化財。

イベント やいた花火大会
10月中旬頃、道の駅周辺で開催される秋のイベントです。